

2023 年度公共政策大学院の授業実施形態について（5 月 8 日更新）

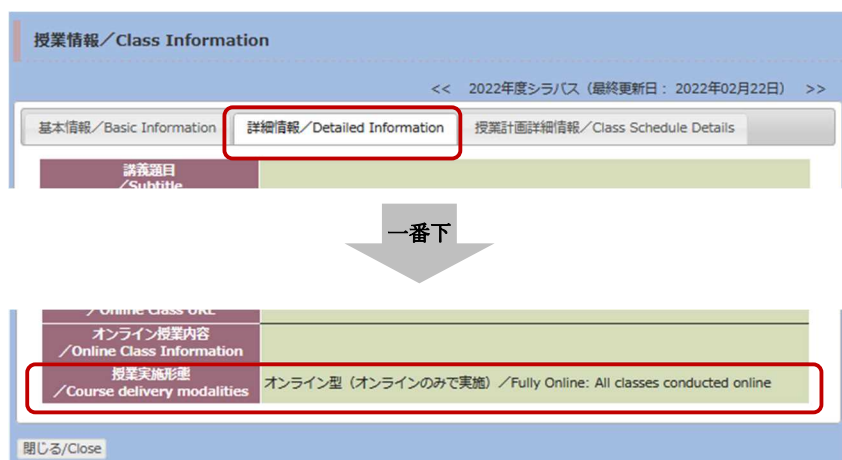
- 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが 5 類に移行したことに伴い、一部の内容を変更します。
- 東京大学の活動制限指針 (<https://www.u-tokyo.ac.jp/covid-19/ja/index.html>) に応じて変更になる可能性があります。変更が生じた場合は「授業科目 2023 年度版」と在校生掲示板にて周知します。
- 下記の方針は公共政策大学院で開講する科目（時間割コードが 51 で始まる）に関するものです。他学部、他研究科の科目は方針が異なる場合があるので注意してください。

公共政策大学院授業実施方針

- 原則として対面授業で実施する。
- オンラインのみ、または対面授業をオンラインで同時配信する形式で行う授業もある。
- 教室は通常時の収容定員で使用する。

1. 各授業の授業実施形態の確認方法【変更なし】

UTAS ログイン後の「シラバス」で詳細情報の一番下にある「授業実施形態」を参照してください。



【重要】 シラバスの「授業実施形態」には 5 パターン存在します。

パターン	備考
対面型（対面のみで実施）	
対面・オンライン併用型 A（総時間数の半数以上を対面で実施）	対面授業をオンラインで同時配信する形式を含む
対面・オンライン併用型 B（総時間数の半数未満を対面で実施）	
オンライン型（オンラインのみで実施）	
オンデマンド型（すべての授業回数をオンデマンドで実施）	

2. 新型コロナウイルス感染拡大防止のために【一部変更あり】

新型コロナウイルス感染拡大防止のために以下の指針に沿った行動をお願いします

■必ず以下の指針を確認してください。

<https://www.u-tokyo.ac.jp/content/400214358.pdf>

■授業時に体調が優れない場合は、無理をせず授業担当教員に相談してください。

■新型コロナウイルス感染症に罹患した場合でも公共政策学務チームへの連絡は不要です。ただし、同時期に同活動単位内で、5名以上の罹患者が集団で発生した場合には、公共政策学務チームへお知らせください。

■ (HP) 新型コロナウイルス感染症に関連する対応について - 対応方針

<https://www.u-tokyo.ac.jp/covid-19/ja/policies/index.html#id01>

3. 教室での受講に関する注意事項【変更なし】

- マスクの着用は自己の判断に委ねられます。
- 教室内の換気を徹底するとともに、消毒用アルコール等を利用して手指や机を消毒してください。
- 休み時間中も感染予防に努めてください。

4. キャンパス内でオンライン授業を受講可能な教室【変更なし】

国際学術総合研究棟では以下の教室を利用可能です。

教室名	席数	利用可能な日時
12階	演習室A	36
	演習室B	24
	演習室C	24
	演習室D	24
	演習室E	36
		<u>対面授業が行われない時間帯のみ利用可。</u> 時間割表で空き状況をよく確認して利用すること。

※4階 SMBC ホール、講義室B、12階演習室Fは対象外

(教室利用時の注意事項)

- 12階演習室を利用する際には、各教室で授業が行われる時間帯をよく確認し、授業の進行を妨げることのないように注意してください。
- マスクの着用は自己の判断に委ねられます。
- 教室内の換気を徹底するとともに、消毒用アルコール等を利用して手指や机を消毒してください。
- 対面授業教室の変更や会議その他行事等のため、教室からの移動をお願いする場合があります。
- 室内での飲食は、原則として禁止する。ただし、ふたの付いた容器の飲み物は可とします。